



Blu-ray Disc Updates

ブルーレイ・ディスク・アソシエーション ニュースレター Vol. 6

報道関係各位

2008年11月4日

国内 DVD レコーダー市場における BD 対応レコーダーの販売台数シェアが 42.7%に ～月次で初めて 40%台のシェアを記録～

Blu-ray Disc (BD)対応レコーダーの国内 DVD レコーダー市場における 9 月度の販売台数のシェアが、42.7%(前月比 5.9%増)を記録し、月次の調査として初めて 40%台のシェアを占めたことが市場調査会社 GfK Japan の調べで明らかになりました。8 月度はボーナスシーズンの終わりとして北京で実施された大型スポーツイベント前の駆け込み需要が一巡した後に一段落ち着いた調査結果となりましたが、9 月に入り、過去最高のシェアに拡大する結果となりました。

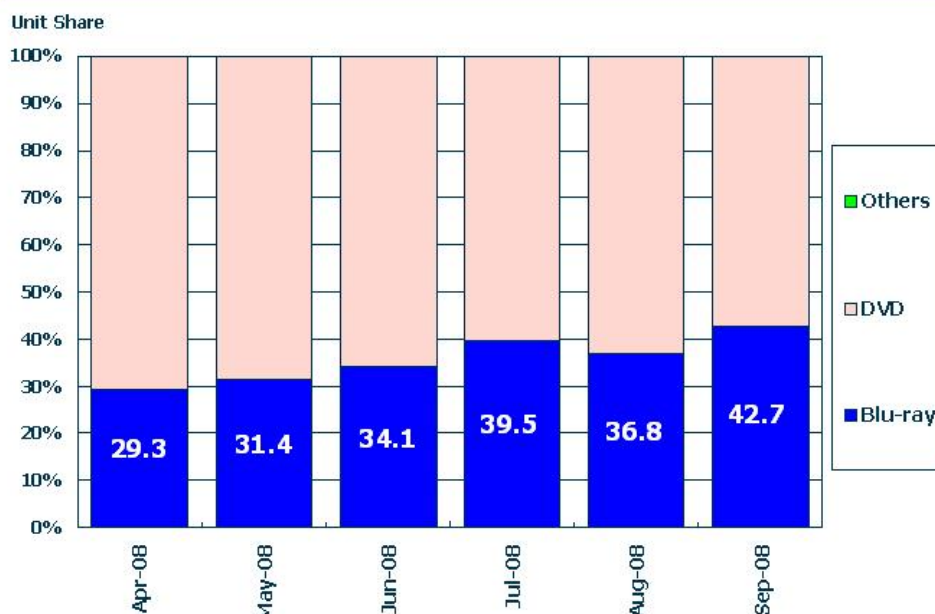
Blu-ray Disc Association (BDA) は、本件に関して次のコメントを出しております。

「9 月度の BD 対応レコーダーのシェアが 40%を越えたことで、同レコーダーのシェア 50%が目前となってきております。9 月に入ってから、各社が年末のボーナスシーズンに向けた BD 対応レコーダーの新製品を発表し

ており、同時に映画、アニメを中心とした BD ソフトも順調に拡大しています。消費者の皆様が BD を楽しめる環境は整っており、一日も早く BD の高画質、高音質をご家庭でお楽しみいただきたいと思います」

「DVDレコーダー」 DVD規格別数量構成比

Source : GfK Japan



Blu-ray Disc マスターが開始後 2 週間で 100 名を突破 ～BDA の知識検定サイト「ブルーレイディスクマスタークイズ」アクセス好調～

Blu-ray Disc Association (BDA)がAV機器販売店スタッフならびに消費者の方々を対象にBDに関する知識を広めることを目的に開設した知識検定サイト「ブルーレイディスクマスタークイズ」において、上級に相当する「ブルーレイディスクマスター検定」に合格した「ブルーレイディスクマスター」が開始 2 週間で 100 名を突破しました。(*URL: <http://www.blu-raydisc.com/meister>)

同サイトは 616 名の AV 機器販売店スタッフならびに消費者の方々が登録されており、日々 BD に関する機能や歴史などの難問に挑戦しています(10 月 30 日現在)。なお「ブルーレイディスクマスター検定」に合格した AV 機器販売店スタッフの方には氏名と認定シリアルナンバーを印刷した認定証を郵送にてお送りしますので、店頭にて認定書を掲示することも可能です*。



「ブルーレイディスク マスタークイズ」画面イメージ

今後同サイト上では、より多くの皆様に BD に関する知識を学んでもらうべくイベントやキャンペーン、プレゼントの提供などを行ってまいります。

*サポーター登録していただいた方のうち成績上位者には認定証をお送りし、それ以外の方にはデジタル認定証/ブログパーツのみの発行となります。

【CEATEC JAPAN 2008 レポート】 ～BDA ブースおよびエグゼクティブ・パネル報告～

2008 年 9 月 30 日(火)より 5 日間、幕張メッセ(千葉市美浜区)で開催されたアジア最大級の最先端 IT・エレクトロニクス総合展「CEATEC JAPAN 2008」は総来場者数 196,630 名を数え盛況裏に閉幕しました。BDA のブースでは BD の高画質、高音質といった特性をより多くの来場者に体感してもらうべく、次世代デジタルエンターテインメントの普及団体「DEG ジャパン」の協力のもとで 11 セットの BD 機器と大型 HD モニターで様々な BD コンテンツの映像・音響世界を体感する場を提供いたしました。あわせてブース内のメインステージでは、大型スクリーンを用いて BD の映像や BD のインタラクティブ機能など BD の様々な機能をプレゼンテーションいたしました。



CEATEC JAPAN 2008 BDA ブース

ブースへご来場いただいた方々からは BD に関する質問を数多く受けており、BD の認知度の向上を目指す BDA としての役割を十分に果たすことができたと確信しております。

また、10月2日(木)午後コンベンションホール A で行われた『ブルーレイ・ディスク・アソシエーション エグゼクティブ・パネル』においては、AV 評論家の麻倉怜士氏をモデレーターに迎え「BD があなたの人生を変える！」と題したパネルディスカッションを行い、BD に関係している様々な立場のゲストから BD の現状と未来について、熱い議論が繰り広げられました。



BDA エグゼクティブ・パネルの様子

ブルーレイ・ディスク・アソシエーション エグゼクティブ・パネル登壇者：

- ・ 株式会社ステレオサウンド 月刊 HiVi 編集長 泉哲也氏
- ・ アニメーション監督 森田修平氏
- ・ ウォルト ディズニー スタジオ ホーム エンターテイメント 日本代表 塚越隆行
- ・ ウォルト ディズニー スタジオ ホーム エンターテイメント
マーケティング エグゼクティブ・ディレクター 高橋雅美
- ・ ソニーピーシーエル 事業本部 メディア事業部 JN 技術室 横田一樹
- ・ パナソニック 蓄積デバイス事業戦略室 室長 小塚雅之

ブルーレイ・ディスク・アソシエーション (BDA)について

ブルーレイ・ディスク・アソシエーションは、ハイビジョン映画、ゲームソフト、写真、その他のデジタルコンテンツを記録・再生可能な次世代光ディスクであるブルーレイ・ディスクの規格策定、普及促進等を目的に活動しており、アップル、デル、ヒューレット・パッカード、日立製作所、LG 電子、三菱電機、パイオニア、パナソニック、フィリップス、サムソン電子、シャープ、ソニー、サン・マイクロシステムズ、TDK、トムソン、20 世紀フォックス、ウォルト・ディズニー、ワーナー・ブラザーズを始め、190 社以上が加盟しています。

本ニュースレターは、ブルーレイ・ディスク・アソシエーション(BDA) 広報事務局より報道関係の皆様へブルーレイ・ディスク関連の情報をお知らせすることを目的にご送付しております。日々の報道活動におけるご参考として活用していただければ幸いです。

当資料に関する報道関係の方のお問い合わせ先：

ブルーレイ・ディスク・アソシエーション (BDA) 広報事務局
〒150-8343 東京都渋谷区渋谷 2-12-19 東建インターナショナルビル 9 階
株式会社プラップ ジャパン 内 担当：佐伯、藤沢
TEL: 03-3486-6839 FAX: 03-3486-0584 E-mail: BDA@prap.co.jp

※ Blu-ray 関連のお問合せ、取材のご依頼などについても上記 広報事務局までご連絡ください。